

# 諏訪地方の 経済概況 速報

2018.03

2018年2月末調査／2018年3月30日発行

SUWA AREA  
ECONOMIC  
OVERVIEW



諏訪信用金庫

SUWA SHINKIN BANK

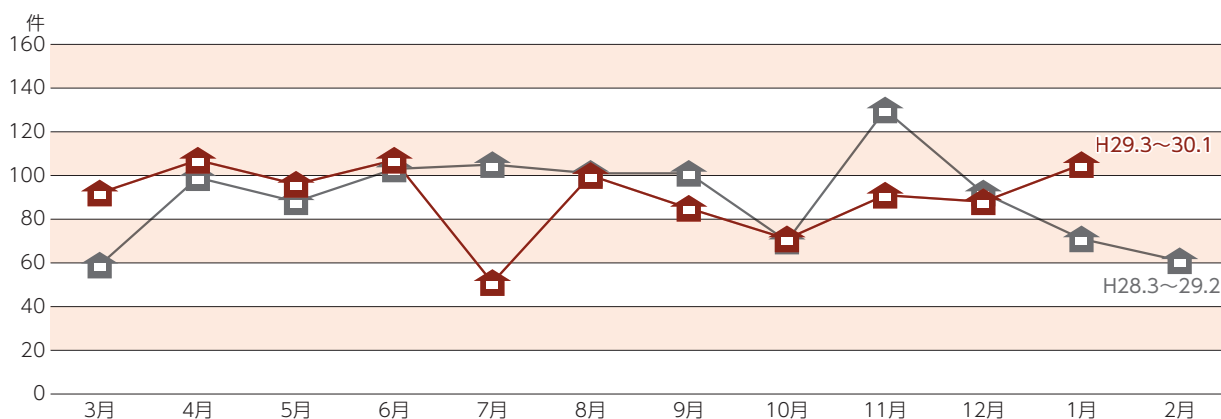
## 諏訪地方の概況

2月は、米国の金利上昇に対する懸念からリスク回避の動きが世界に連鎖し、円高株安傾向となった。先行きの懸念材料はあるものの、日本経済は平成29年10月～12月の実質国内総生産（GDP）が前期比増で、8期連続のプラス成長となり、景気回復が続いている。韓国平昌では冬季五輪が行われ、諏訪地方関係の選手が活躍し、地元企業が製造したスケート靴を履いた選手が金メダルを獲得するなど、明るい話題が続いた。諏訪地方では製造業は、人手不足や部材の遅れの影響が見られるものの、総体的に堅調な受注状況が続いている。非製造業は、5季ぶりに諏訪湖に御神渡りが出現したことで多くの観光客が訪れ、諏訪湖や神社周辺の宿泊施設、飲食店などでは経済効果が見られた。建設業は、前年累計比で国県関連の公共工事や新設住宅着工数が減少傾向となっている。有効求人倍率は依然高水準のままで、人手不足が続いている。

（諏訪信用金庫の取引先約130社へのヒアリング調査による取りまとめ）

|                                 |           | 実数       | 前年同期比    |     |
|---------------------------------|-----------|----------|----------|-----|
| 有効求人倍率【1月】（諏訪公共職業安定所管内）         |           | 1.69倍    | 0.09ポイント |     |
| 手形交換高【2月】（諏訪手形交換所扱）             | 枚数        | 4,624枚   | △271枚    |     |
|                                 | 金額        | 5,796百万円 | 49百万円    |     |
|                                 | うち不渡り発生状況 | 枚数       | 0枚       | 0枚  |
|                                 |           | 金額       | 0千円      | 0千円 |
| 車庫証明取扱件数【2月】（諏訪地方合計）            |           | 1,070件   | 5.3%     |     |
| 新設住宅着工戸数【平成29年4月～平成30年1月】（諏訪管内） |           | 901戸     | △6.1%    |     |

### ■新設住宅着工件数の推移（諏訪地方合計）



## 製造業

### 「懸念材料はあるが、受注状況は堅調」

長野県が発表した平成29年の鉱工業生産指数は7年ぶりの高水準となった。世界景気の改善を背景に、半導体製造装置関連がけん引し、好調な生産が続いた。半導体関連は、スマートフォン向けで一部減産の動きはあるものの、自動車の電子制御化に伴う需要拡大で搭載される電子部品が増え、高水準の生産が続いている。自動車関連では、特に電気自動車向けの動きが好調で、部品点数、数量とも増加傾向となっている。省力化機械やロボット、工作機械関連の受注も堅調に推移しているほか、多くの業種で高水準の受注状況が続いている。取引先の在庫調整などによる一時的な減少はあっても、先行きの受注量を確保している企業が多い。ただ、自社の生産能力を超えたり、材料不足による納期遅れへの対応で、新規受注を断る企業も増えている。また、輸出関連企業には、円高傾向に伴うコストダウン要請や米国の関税強化の方針に対する警戒感も見られる。

|                                            |                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>金属製品</b><br>プレス、メッキ、熱処理など               | スマートフォン関連は一部減少傾向だが、自動車関連の金型をはじめ、省力化機械、食品、航空機関係など幅広い分野で好調な受注が続いている。ただ、部品調達が難航し、一部製造できない受注があったり、後工程の業者が手一杯のため、引き合いの段階で後工程が必要な受注を回避する企業がある。高額な材料の調達が必要となり、資金繰りに影響があった企業もある。                                                                   |
| <b>一般機械</b><br>工作機械、専用機械、省力機械、検査機械など       | 工作機械の生産は増加傾向が続き、受注残が多く先行きにも明るさがある。海外では対応が不可能な高度技術を要する機械設備の案件も多い。自動車関連の受注は、諏訪や中部地方が飽和状態のため、九州へ発注するメーカーも出てきている。依然、部品調達の遅れがあるが、部品加工業界も繁忙で遅れが出ている。このため、比較的短納期の小さい機械製造に切り替えたり、届かない部材を使わないですむ設計に変更して対応している企業もある。                                 |
| <b>電気機械</b><br>家電、パソコン、情報機器、電子デバイス、半導体関連など | 自動車関連のセンサー類がけん引し、国内のプリント基板メーカーは一部を除き、フル稼働状態で許容量を超えていると言われる。解析センサーは小型化し自動運転などの需要が増加すると見られる。ドットプリンター部品は、インド市場向けで増産要請がある。好調な半導体、省力化機器関連は、ロット数が増加している。ただ、依然部品材料の調達に時間がかかっている。                                                                  |
| <b>輸送用機械</b><br>自動車関連、ピストンリング、船外機、航空機部品など  | 自動車部品関連は、大きな波はなく安定推移しているが、円高傾向でメーカー各社から原価引き下げ要請を受ける企業がある。短納期傾向が加速する一方で、高精度が求められる製品の依頼も増加している。バス向けの部品は、通常の倍の数が流れているもよう。農業機器分野は米国向けの芝刈り機、中国向けのコンバインが堅調。船外機は米国企業へのOEMが好調で、追加設備をしても休出早出残業でフル稼働の状況。減速機は中国の産業機械向け、国内は省力化機械向け受注が活発。EU向け自転車の需要も多い。 |
| <b>精密機械</b><br>時計、カメラ、光学機器、計量器、医療機器など      | 自動車関連の光学部品は好調に推移している。娯楽用特殊レンズやバーコードなどの読取レンズ関連の受注も増加している。小ロットで手間がかかる研磨加工は、割増し価格でも発注がある。業界全体ではデジタルカメラが回復基調で、スマホでは撮れない画質が好評となり、ミラーレスの高級デジカメ（一眼レフ、望遠機能、画素数）の需要が高まりつつある。計量器は、産業機械や医療器向けが好調。                                                     |
| <b>製造業全般</b>                               | 鋼材加工は、各業界とも受注水準は高く、前年を上回っている。特に半導体業界の専用機部品が活況。漬物は、昨秋の天候不順と今年の寒波で野菜が記録的な高値となり、契約農家の在庫も底をつき、市場がひっ迫した。入手できる材料を利用し、製品を変えて対応した企業もある。味噌は売上減少期だが、寒さが追い風となって高い需要がある。即席味噌や春雨スープなどの加工品も好調。ニットは春夏物への移行時期に動きが悪く、アパレル業界全体に不況感があるが、ようやく春夏物の動きが出てきた。      |

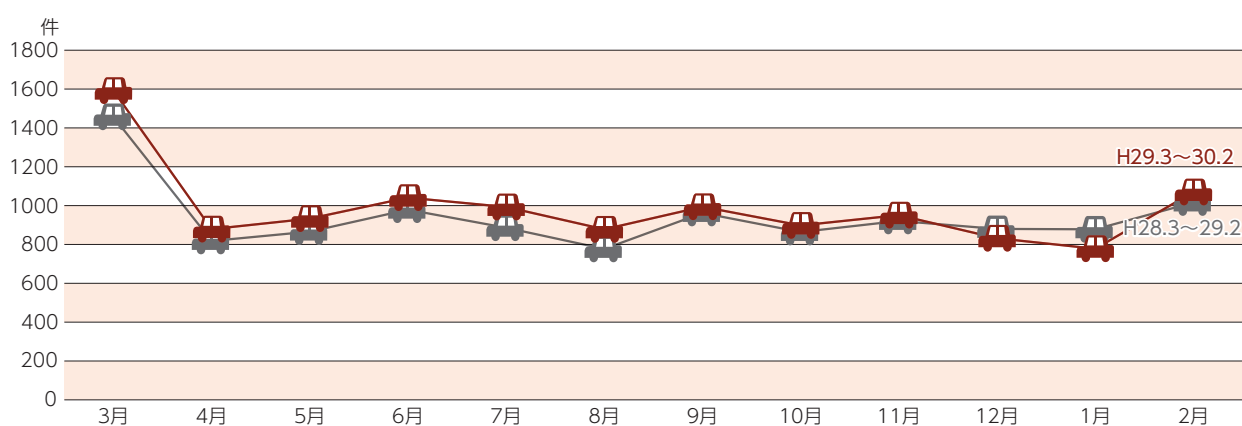
## 商 業

### 「諏訪湖周辺で御神渡し効果」

今年の諏訪地方の2月は、降水量が平年の40%と記録的な少雨で、天候は安定していたが冷え込みが強かった。諏訪湖では御神渡りが出現し、県内外から訪れた多くの観光客が宿泊や食事をしたり、地酒などの土産品を購入するなど、諏訪湖周辺の施設に恩恵をもたらした。また、地元関連の選手が活躍した平昌冬季五輪に合わせた製品の販売をする動きもあった。バレンタイン、ホワイトデーは例年並みに推移した。導入から1年となったプレミアムフライデーは、認知度は高いものの、参加率は低調に推移している。また、野菜など店頭に並ぶ生活必需品の高騰が続き、灯油やガソリン価格も上昇したことから、消費者心理も高揚しなかった。

|      |                                                                                        |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 衣料   | 冬物売り尽くし時に暖かく、春物に切り替ると冷え込むなどタイミングが合わず、売上が伸びなかった。                                        |
| 食料品  | 今年は全国的な寒さや九州地方の大雪などの影響で、鮮魚の漁獲高が少なく価格が高騰した。葉物野菜も高止まりだった。                                |
| 家電製品 | 冬季五輪の影響でテレビの販売にやや伸びが見られた。                                                              |
| 自動車  | 諏訪地方の2月の車庫証明件数は1,070件で、前年同月比54件、5.3%増加した。                                              |
| 飲食店  | 昨年より新年会などで事業所単位の予約状況が良い店舗の一方で、寒さが客足に影響した店舗などまちまちだった。                                   |
| 書店   | フィギュアなど冬季五輪の人気種目開催中は客足が減少した一方、羽生結弦選手の演技曲のCDや自叙伝が売れた。コミックは、電子書籍の売上が紙の書籍の売上を逆転する現象が見られる。 |
| コンビニ | 諏訪湖畔の店舗は御神渡り効果で、県外ナンバーの来店客が多く、土産で地酒やワインを買うケースが目立った。                                    |
| 靴店   | 今年は雪がほとんど降らず、長靴など雪対策用の季節商品の売上が良くなかった。寒さ対策用の防寒靴は例年並みだった。                                |

### ■車庫証明件数の推移



## 観光・サービス業 「好天と御神渡り効果で前年増」

諏訪湖周辺の施設は、2月は年間のうちで閑散期だが、今年は御神渡り効果で宿泊人数が増加した。冷え込みはあったものの、降雨が少なく三連休も天候に恵まれ満室になる施設もあった。スキー場も前半は近年にない入り込みで、駐車場が満車でリフトは40分待ち、ロープウェイは1時間待ちの盛況さになった施設がある。月の後半は気温が上昇してゲレンデ状況が悪化したため、客足が鈍った。蓼科方面では、観光まちづくり会社の第1弾事業が発表され、蓼科活性化プロジェクトが本格稼働し、夏のトップシーズンへの期待が高まっている。諏訪から外部へは、社員旅行や卒業旅行の動きが出ている。

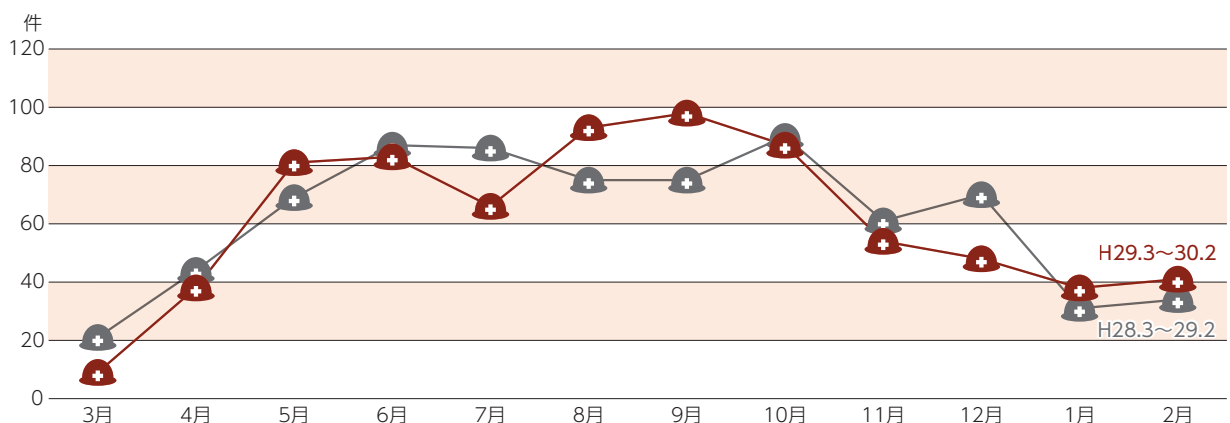
|            |                                                                                                                                     |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 上諏訪温泉      | 大部分の施設で宿泊人数が前年を上回った。1～4人の個人客が多く、インバウンドも増加した。県内や関東方面からの旅行客が前年同月より増加した。天候が良く、御神渡りの出現や冬の宿泊キャンペーンが総体の宿泊人数を押し上げた。                        |
| 下諏訪温泉      | 御神渡り効果のほか、女性向けWEBメディアからの女性の一人旅の予約が好調に推移している。                                                                                        |
| 蓼科・白樺湖・車山等 | ホテル・旅館予約サイトで高評価を受けた施設は個人客を中心に、客室稼働率が大幅に上昇した。カーリング体験の問い合わせを受けた施設があり、冬季五輪の影響も見られた。富士見方面のスキー場は、三連休を中心に週末の入り込みが多く、首都圏からの日帰りバスツアーも堅調だった。 |
| 諏訪大社       | 上社・下社合わせた2月の参拝者数は、約5万1千人。前年同月比では約1万5千人の増加(44.4%)となった。御神渡りの影響で参拝者数が増加した。                                                             |

## 建設業 「国県関係工事、新設住宅着工戸数累計前年減」

2月の市町村からの受注工事は合計41件、250百万円となった。前年同月に比べ、件数は7件増加し、契約金額は129百万円増加した。国県関係の平成29年4月～平成30年2月の累計公共工事(地元業者受注分)は、前年度累計より件数、契約金額とも減少した。民間工事は、諏訪地方の1月の新設住宅着工戸数が105戸で、前年同月比34戸増加(47.9%)した。平成29年4月～平成30年1月の累計では59戸減少(△6.1%)の901戸となっている。

|      |                                                                                                                                                                                                                |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 公共工事 | 2月に地元業者が受注した国県関係の公共工事は、諏訪建設事務所14件、県施設課関係1件の合計15件で、契約金額は336百万円だった。平成29年4月～平成30年2月の累計は135件、4,611百万円で前年同期の累計比で件数は31件減少、契約金額も133百万円減少(△2.8%)した。市町村からの2月の受注工事は、建築工事2件39百万円、土木工事および下水道工事27件133百万円、その他工事12件78百万円となった。 |
| 民間工事 | 諏訪地方の1月の新設住宅着工戸数は、前年同月比の利用関係別で「持家」は6戸増加の44戸、「貸家」は21戸増加の52戸、「分譲」は7戸増加の9戸、「給与」は前年同様0戸だった。長野県内の1月の新設住宅着工戸数は807戸で、前年同月比5.8%増加した。前年同月比の利用関係別では、「持家」は2ヶ月ぶりの減少、「貸家」は2ヶ月ぶりの増加、「分譲」は3ヶ月連続の減少となった。                       |

■公共工事の推移(市町村合計件数 調査・測量・設計など業務委託は除く)

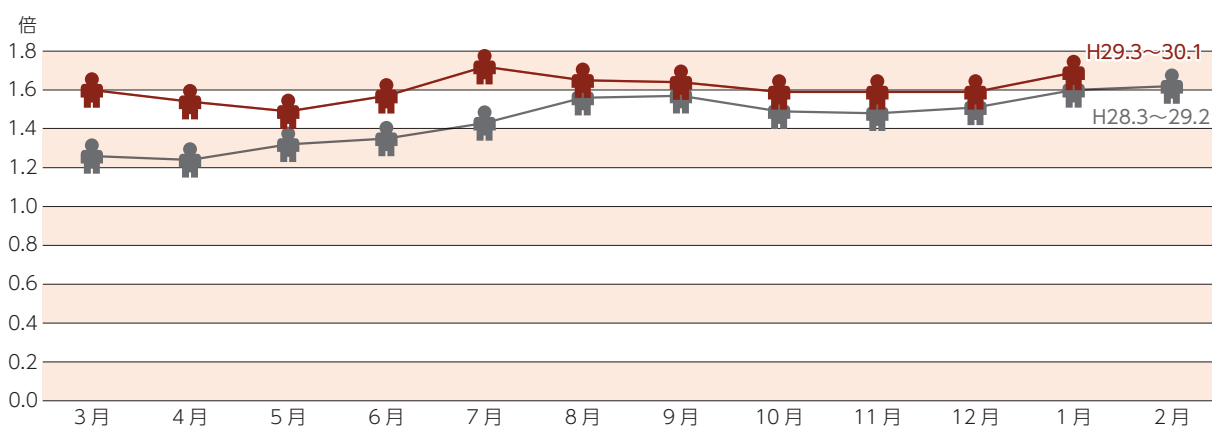




諏訪地方の1月の有効求人倍率は、前年同月を0.09ポイント上回り、前月を0.10ポイント上回る1.69倍となり、4ヶ月ぶりに1.6倍台を回復した。1倍台の維持は46ヶ月連続で、前年同月を上回るのは56ヶ月連続となった。長野県平均は前月を0.03ポイント上回る1.70倍で、25年1ヶ月ぶりの1.7倍台となった（長野労働局は定例の再計算で前月までの数値を改定）。43ヶ月連続で全国平均を上回っている。全国平均は前月横ばいの1.59倍。完全失業率は2.4%で、24年9ヶ月ぶりの低水準となった。

諏訪地方の新規求人数（全数）は1,841人で、前年同月比77人増加（4.4%）した。要因別では、「継続する人員不足」「業務量増大」「欠員補充」「創業・新分野展開」の順。業種別の前年同月比の新規求人数は「製造業」「医療・福祉業」が増加し、「生活関連サービス・娯楽業」が減少した。新規求職者数は806人で、前年同月比20人減少（△2.4%）した。1件10人以上の人員整理はなく、事業主都合による雇用保険資格喪失者は27人で、前年同月より5人増加、前月より19人増加した。

■有効求人倍率の推移



《企業のひとこと》

- 70歳以上の親世代から、好景気のチャンスに設備して受注を拡大するように言われるが、40～50歳代の経営者仲間は慎重。世代によって経済の成長実感が違う（輸送用機械製造業）。
- 好景気は半導体業界がけん引しているのは事実だが、海外は冷静（電気機械製造業）。
- 発注量が定まらない受注が増加している（金属製品加工業）。
- 輸出関連が増加してきたが、米国の関税強化の方針があり楽観できない（輸送用機械製造業）。
- これだけ人材不足になると、数年前のリストラが正解だったか考えてしまう（電気機械製造業）。
- 最近の円高で為替による損失も想定が必要（精密機械製造業）。
- 難しい仕事に挑み続けないと、技術は維持できない。機械化しても人の手に頼る部分は少なからずある（輸送用機械製造業）。
- 地元から平昌五輪で金メダリストが生まれたことで、金の器やどんぶりを製作した（飲食店）。
- 御神渡りや小平奈緒効果で諏訪地域の店舗は総じて売上が良かった（飲食店）。
- 予想以上の積雪で道路の除雪が間に合わない日があった。ひと昔前は、雪の多さは好評だったが、今は宿泊客から不満が出る（観光業）。

## カルビーを飛躍させた「夢経営」

～あなたのリーダーシップが組織を強くする～

講師：カルビー株式会社 代表取締役会長兼CEO 松本 晃さん

冷戦終結以後、世の中が変わり変革の時代になりましたが、日本はできていません。変革は既得権を奪うことで、やさしくないからです。金、権力、権限、地位、身分という既得権を持ってしまうと、見直すわけがありません。

変革は何のためにするかというと、すべて成果を出すためです。組織や会社は時々停滞します。その時、ほとんどの組織は人を変えます。次に組織を変え、その次は何もやらない。人事は会社の中で一番おもしろいので、こればかりやっでどんどん組織がダメになってしまう。しかし、やるべきは仕組みを変えることです。仕組みは時代によって違います。

私がカルビーに入社した時は、ちょうど創業60周年でしたので、幹部や若手、女性らを集め、過去60年の仕分けをしてもらいました。「60年間で良かったこと」「良いことだけど、できていないこと」「何のためにやっているか分からないこと」です。そこで新規事業の前に、まず今やっている無駄なことを止めることから始めました。厳しくて温かい会社は伸びますが、カルビーは温かいが甘い会社でしたので厳しく変えていきました。求められることは過程ではなく結果とし、結果主義を徹底しました。一方で、会社は社員が成果を出すために、いろいろな環境や制度を整えることが必要です。私はカルビーに入社して、簡素化、透明化、分権化を進めました。

多くの企業にある部長代行とか課長補佐などの中間階層をなくしました。本部長、部長、課長で終わりです。定例会議は基本的にやりません。会議を止めれば資料製作の手間もいりません。その分、もっとお客さんのところへ行きなさいと言い続けています。中期計画はありません。オフィスに役員個室はありません。社員は出社すると、コンピュータがその日に座る場所を決めます。オフィスは頭を使って考える場所で、作業する所ではないからです。稟議書はありません。会社の中では、はんこをたくさん押す仕組みをなくしました。基本的に、だれが提案してもその上司が決議します。権限移譲すると人は元気になり、元気になると成長します。権限移譲は人を成長させる最大のツールです。

また、ゴルフの会員権や絵画など、会社経営に何の関係もない資産がありましたが、全部処理しました。数が多すぎて稼働率が低かった工場は閉鎖ではなく、競合会社との間にあった商品の値差を縮めてシェアを上げ、多く製造することで稼働率を上昇させました。

カルビーはダイバーシティで有名になりましたが、結構、力づくでやってきました。代表選手の女性は4年前、静岡県から兵庫県の地域のトップになりました。売上は約450億円です。2位の企業が約300億円ですので、2位企業の社長より多くの仕事をしているといえます。当時、彼女には小学校1年の子どもがいました。この家庭を守り、いかにダイバーシティの代表選手にするか。この人が引っ張れば女性たちはついてくるはずだと思い、案の定そうになりました。彼女は4時に退社し、6時半には家で一家団欒しています。彼女が朝何時に来ようが、昼何をしようが、私には何の関心もありません。こういうベンチマークを作るとまねをして、カルビーの女性は皆早く帰ります。今、管理職の24.3%が女性です。カルビーはダイバーシティをやらないと成功しません。

強いリーダーの3要素は「自分の信念を伝える」「決める」「逃げない」です。皆さんのリーダーシップが組織を強くします。





SUWA SHINKIN BANK

## 諏訪信用金庫

長野県岡谷市郷田二丁目1番8号

TEL 0266-23-4567 FAX 0266-23-8044

<http://www.suwashinkin.co.jp/>